

千葉県がん登録事業報告書

(第 26 報)

2018年確定値

令和4年5月

千葉県健康福祉部

千葉県がんセンター（千葉県がん登録室）

はじめに

千葉県では、昭和 57 年から悪性新生物が死因の第 1 位という状況が続いており、令和 2 年の死亡数は 17,709 人、総死亡数の 28.5%を占めています。死亡数は毎年増加し、がんは重要な健康課題です。

平成 19 年 4 月に「がん対策基本法」が施行され、国では同年 6 月に「がん対策推進基本計画」を策定しました。本県においても、平成 20 年に「千葉県がん対策推進計画」を策定し、がん対策を総合的・計画的に推進してまいりました。そして、平成 30 年 3 月、「第 3 期千葉県がん対策推進計画」を策定し、「ちからを合わせてがんのうち克つちば」を基本理念とし、「予防・早期発見」「がん医療の充実」により、がんによる死亡率の減少を目指すとともに、がんにかかっても自分らしく生きることのできる「がんとの共生」を新たな施策の柱の一つとして推進しています。

現状に即したがん対策に取り組むためには、県民のがんの実態を把握し、その動向を継続的に調査することが不可欠です。このため、千葉県では昭和 50 年から千葉県がん登録事業を実施して、がん対策の基礎資料として活用するとともに、これらの情報を県民の皆様公表することで、予防活動を推進してまいりました。

そして、平成 28 年 1 月から施行された「がん登録等の推進に関する法律」に基づき、がんと診断されたすべての人のデータを、国で一つにまとめて集計・分析・管理する全国がん登録が開始されました。全国がん登録に制度が移行したことで、病院・指定診療所からのがんの診断情報の届出が義務化されたこと、また、国において都道府県間の重複情報が精査・集約されたことにより、更に精度の高いがん情報が得られるようになりました。

本報告書は、平成 30 年（2018 年）に診断された千葉県におけるがんの状況についてとりまとめたもので、全国がん登録で集計した報告書となります。

本書が県、市町村等におけるがん対策推進事業をはじめ、医療機関における疫学研究など関係各方面の皆様方に幅広く活用され、がん対策の一助となれば幸いに存じます。

終わりに、本事業にご協力いただきました千葉県医師会、各医療機関等の関係各位に厚くお礼申し上げますとともに、今後も本事業へのより一層のご支援、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

令和 4 年 5 月

千葉県健康福祉部健康づくり支援課長
千葉県がんセンター研究所（千葉県がん登録室）

千葉県がん登録事業報告書(第26報)2018年確定値 目次

登録資料と方法

全国がん登録事業	1
用語の定義	3
人口統計と死亡統計	5
罹患数の集計方法と登録精度指標	6

がんの罹患状況

罹患の概要	9
千葉県のがんの罹患の特徴	10
年齢別に見たがんの罹患	11
地域別に見たがんの罹患	17
発見経緯	20
進展度	21
初回治療の方法	22
受療動向	23
小児・AYA世代(小児及び若年成人)の罹患の概要	26

がんの死亡状況

死亡の概要	27
千葉県のがんの死亡の特徴	28
年齢別に見たがんの死亡	29
地域別に見たがんの死亡	32

がんの生存率

5年相対生存率	35
---------	----

年次推移

罹患の年次推移	37
死亡の年次推移	38

参考資料

集計表	39
-----	----

全国がん登録規程集

がん登録等の推進に関する法律の概要	81
全国がん登録届出票	82
全国がん登録千葉県がん情報管理要領	83
千葉県全国がん登録診療所指定要領	85
がん情報の提供に関する千葉県事務処理要綱	86
届出対象医療機関(病院及び指定診療所)	91